

環境掲示板

植物観察会

主催 野川公園緑の愛護ボランティアの会

日時 8月1日(日) 13:00~14:30

9月5日(日) 13:00~14:30

集合 野川公園自然観察センター前

申込 直接会場へ 参加費 無料

問合せ 0422-31-9033

木のいし仲間

(公園での剪定などの樹木の管理)

主催 木のいし仲間

(緑のボランティア講座修了生の会)

日時 8月14日(土) 9:00~12:00

8月28日(土) 9:00~12:00

場所 北野中央公園 北野3-6-45

対象 会員及び趣旨に賛同する人

問合せ 安達 電話 0422-34-1165

又はメール adachieiichi@nifty.com

Tシャツからエコ布ぞうり作り

主催 ごみ対策課

日時 8月19日(木) 13:00~15:45

編集後記

みたか環境フェスタも無事終わり、ほっとしている今日この頃ですが、次に向けて、再スタートすることも必要です。

暑さに負けず、子供たちは外に出て、自然とふれあう機会がたくさんあるといいと思います。三鷹市は「水と緑の公園都市」を目指しており、公園づくりや緑のボランティアの育成などのハードとソフトの両面からまちづくりを進めていくことが大切です。(安達)

場所 三鷹市リサイクル市民工房

対象 特になし

定員 8名(多数の場合は抽選)

料金 無料

申込 往復はがきで8月12日(木)

必着でごみ対策課へ

問合せ ごみ対策課 内線 2534

第6回井の頭かんさつ会

主催 井の頭かんさつ会

テーマ「夜の生き物調べ」(予定)

日時 8月14日(土) 18:30~20:30

事前に申込みが必要

参加費 300円

申込み 大原 kapock@parkcity.ne.jp

HP URL <http://www.kansatsukai.net>

小学生対象竹とんぼ作り

主催 ごみ対策課

日時 8月25日(水)・26日(木)・

28日(土)・29日(日)

13:00~15:30

場所 三鷹市リサイクル市民工房

対象 小学生

定員 なし

料金 無料

申込 直接、リサイクル市民工房へ

発行:みたか環境活動推進会議

(愛称 みんなの環境)

連絡先:三鷹市環境対策課

電話 0422-45-1151 内線 2523・2524

E-mail: kankyo@city.mitaka.tokyo.jp

本誌は、市役所、市政窓口、図書館、コミセンや市のHPから入手できます。

みたか環境ひろば 第27号

2010年8月1日発行

みたか環境フェスタ 2010 を終えて ~環境への意識向上に期待~

去る6月26日、みたか環境フェスタ2010が行われました。当日午前10時、曇り空のもと、新装なった市役所中庭芝生上で、みたか環境活動推進会議・山口会長と清原三鷹市長の主催者挨拶、三鷹市議会・田中議長の祝辞とテープカットのオープニングセレモニーを皮切りに、各会場でイベントが始まりました。

中庭では、各ブースでの飲食&即売会や花鉢の配布など、ステージでは環境のお話や世界一大きな布絵本の紹介など賑やかな出し物が行われました。そして公会堂脇のエコカー展示コーナーでは各社実車の展示、公会堂別館は1階に省エネ家電コーナー、2階では研究機関の展示と講演会。「星」と「南極」の二つの講演は定員50人の会場が満員の盛況でした。3階には、市民、学校、事業者、約30団体の環境活動の展示ブースが並び、来場者との活発な意見交換の場となりました。公会堂では、午後2時から環境標語表彰式につづいて、恒例のドリームエコミュージカルが上演されました。

賞品付きのクイズラリーも子供たちに



開会式での清原市長の挨拶

人気で、フェスタを楽しく盛り上げました。当日の来場者は、約2,500人でした。出展者の一部からは来場者が予想より少なかったとの指摘がありましたが、一方で来場者と出展者のアンケートによると、共通して本フェスタが「概ね満足」との評価でした。

本フェスタが、参加者の大人から子供たちまで、市民一人ひとりの身の回りの、ひいては地球の環境保全への意識の向上に幾分なりとも寄与したのではないかと期待され、また今後とも本フェスタを契機に三鷹市、市民、事業者の協働による環境活動の一層の推進を願うものです。(山口)

みたか環境フェスタ参加者に聞く

6月26日(土)三鷹市で初めての環境フェスタが開催された。いろいろな会場を回って、できるだけ生の声を聞いてきました。

別館3階の団体・企業・学校の展示会場では、「このようなフェスタは初めて。団体と企業が一緒なのはいいと思います」「展示をみて、すごいねと言ってくれてうれしかった」「NO₂の測定は大変だった」「活動する人の高齢化が問題」などなど。

別館2階の研究機関展示では、子供たちが極超音速飛行機づくりに熱中していた。講演会「星空が見える環境」を聞いた人が、「とてもよかった。子供たちが空を見る環境を作りたい」と話していた。

中庭では、2歳の女の子が、ポキちゃんとうれしく握手ができて「うれしい」と満足そうでした。世界一大きな布絵本は、数人がかりでページをめくり、大変な迫力があった。三鷹オーガニック農園や吉田農園の地産食材を使ったお菓子がよく売っていた。絵本館のパラボラ集光器には、「太陽の力はすごいね」との声もあった。

雑木林でのグリーンアドベンチャーには、主催者も「反応はよかった」と満足げ。

電気自動車の試乗では、「静かな乗り心地に満足」したようだ。エコカー展示コーナーでは、試乗は乗車するだけだったが、乗り心地には、「満足」なようだった。

JAFの子供免許証の発行コーナーは、大変人気が高かった。



世界一大きな布絵本



みたか環境活動推進会議の展示ポスター

C-Cafeでは、ピュッフェスタイルの特別メニューが提供され、人参のポタージュや地元のジャガイモがおいしかった。最大のイベント「ドリームエコミュージカル」には、多くの子供たちが参加できた。

このフェスタでは、普段は環境に関心の薄い人々も多く来ていたようだった。

(安達)

環境標語表彰

6月26日(土)の午後、三鷹市公会堂ホールで、平成22年度の環境標語表彰式がおこなわれました。市長賞1点、環境基金活用委員会会長賞1点と優秀賞10点の入選作品が表彰されました。

市長賞

『地球のみらい じぶんたちの力で かせようよ』 茂手木 駿也さん

感想「ごみをたくさんだしたり、電気をたくさん使って地球がよごれてしまうと、みんながこまると思います。一人一人が少しずつCO₂をへらす努力をすることが大切だと思います。」

三鷹のみち：牟礼の里

バスの三鷹台団地前の停留所から、人見街道を先に歩くと、牟礼2丁目の交差点に出る。角の喫茶店を左に見て、登り坂の三鷹台駅前通りを進んで行くと、すぐ左手に牟礼の里公園があり、更に坂を進むと右手に牟礼明神社が見え、三鷹消防署牟礼出張所もある。この付近は、三鷹市内でも一番標高が高いといわれていて、正確にはわからないが、高さは60メートルほどのようだ。消防署を過ぎると、やがてゆるい下り坂になり、玉川上水に架かる宮下橋を通り、更に進むと京王井の頭線の三鷹台駅に着く。

玉川上水に隣接するこの高台は、牟礼の里と呼ばれ、昔ながらの農家の風景がいまだに残されている空間であり、ここ

環境基金活用委員会会長賞

『歩こうよ 輝く緑の エコの道』

増山 綾さん

感想「わたしのこめた想いは、エコの道をみんなに進んでほしいという想いです。ずーっと進んで行ってほしい、でもゴールはありません。いつまでも、エコをしてほしいと思います!!」

優秀賞

村岡 宏亮さん、河原 拳太さん、諸江 海人さん、木下 亜美さん、西村 萌花さん、笠原 拓海さん、星 百香さん、吉田 ひかりさん、長谷川 彩さん、高麗 彩月さんの作品が選ばれました。



牟礼の里公園入口

に、平成6年度に牟礼の里公園が開園した。公園には、芝生広場、栗林、梅林、竹林等があり、冬の晴れた日には、富士山がよく見えるそうである。(安達)